

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	NAGANO☆食の魅力発信とおもてなし事業
事業主体 (連絡先)	食旅☆NAGANO 090-3766-4282
事業区分	⑥ア 特色ある観光地づくり ③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,050,000 円 (うち支援金: 787,000 円)

事業内容

○食のイベント (HAKUBA ナイト) を通じた長野県の食・生活文化の発信と、海外からの旅行者と地元住民との交流

○食文化のパンフレットを配布

○イベントが自立的に継続実施できるよう食の魅力を発信できる人材育成のための、研修会の開催

【イベントの概要】

イベント名 HAKUBA ナイト

時期 平成28年1月20,27日実施

会場 八方尾根スキー場内スノープラザ咲花

参加者 外国人スキー客 計40名、

内容 ・食文化、生活文化の紹介と体験

・伝統的な遊び (折り紙やけん玉) を教えながら交流。

配布物 食文化・生活文化の多言語パンフレット、イベントパンフレット



【白馬ナイト2016】

【目標・ねらい】

- ① 外国人客へ食文化の紹介
- ② 県のリピーター確保
- ③ 地元民の県の魅力再確認
- ④ 今後へつなげるための模索

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

参加者の中には、昨年からのリピーターがいた。

昨年と比べ、地元の方や企業の参加が多かった。

外国人へのおもてなしを地元の、特に観光業に携わっていない方々に徐々に浸透していくことができている。

またそれを他地域に広げていくモデルとして、確率できてきている。

地元の方の長野県の特色や文化を知るきっかけにもなっている。

※自己評価【C】

【理由】

食文化を紹介したり、楽しい思い出を持ち帰ってもらうという目的は果たせたが、引き続き集客に苦戦しているため、今後の重要課題とする。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

これまで積み重ねてきた経験をもとにパッケージを作り、自治体やツアー会社に売り出していく。たとえば和装体験、茶道体験、味噌おにぎり体験など。また、対応の幅が広がるように、さらに地元の方を巻き込んでいく。広告やクラウドファンディング、スポンサーなど、資金調達できる仕組みを作っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある